

第7章 基本目標の達成に向けた施策体系と実施事業

7-1. 基本目標の達成に向けた施策体系

静岡市地域公共交通網形成計画の全体像

基本理念：集約連携型都市構造を支える総合的な交通体系の構築

基本方針

1. 日常生活を支える持続可能な地域公共交通網の構築

- 静岡市では今後、コンパクトなまちづくりを推進します。
- 公共交通には、コンパクトなまちづくりを下支えする移動手段を整備することが求められています。
- コンパクトなまちづくりに対応しつつ、路線バス維持費の増加や運転士の人員不足・高齢化など様々な課題に対応した公共交通の構築を目指します。

2. 関連施策と連携した地域公共交通サービスの提供

- 公共交通の利点は、移動手段の確保だけでなく、渋滞の解消、環境負荷の軽減、健康増進など、様々な分野に効果をもたらすことにあります。
- 様々な分野と連携し公共交通を活用することで、地域活性化と公共交通利用促進との相乗効果の発揮を目指します。

基本目標

1. お茶っ葉型の地域公共交通網の構築

鉄道、路線バス、タクシーそれぞれの強みを活かし、速達性・定時性の向上や運転士の確保などに資する公共交通網への再編を図ります。

2. 市街地路線のサービス維持・効率化

現在の運行路線、運行本数をできるだけ維持します。利用者が少ない区間や運行経費が多く発生している区間は、地域の実情に応じた運行の効率化を図ります。

3. 郊外部・山間部路線の運行の効率化

地域ごとの地理的条件を考慮しつつ、地域の実情に応じた運行の効率化を図ります。

4. 誰もが安全・安心・快適に利用できる地域公共交通サービスの提供

学生、高齢者、障がい者、市外からの観光客など、誰もが公共交通を利用しやすい環境を整えることで、公共交通の利用者の増加を図ります。

実施施策

1. お茶っ葉型の地域公共交通網の構築

- 事業1-1 公共交通幹線軸の運行維持
- 事業1-2 南北幹線軸の運行に向けた道路の検討・整備
- 事業1-3 交通結節機能の強化
- 事業1-4 路線バスタクシー運転士の人員確保

2. 地域の実情に応じた地域公共交通の再編検討

- 事業2-1 小さな交通^{*55}の導入検討
- 事業2-2 地域交通結節点の設置検討
- 事業2-3 地域の実情に応じた地域公共交通網の再編検討

3. 一般利用者の利用促進

- 事業3-1 鉄道駅及びバス停の徒歩圏内への居住誘導の検討
- 事業3-2 安全・安心・快適な利用環境の整備
- 事業3-3 誰もがわかりやすい運行情報等の提供
- 事業3-4 C&R^{*56}、C&BRの駐輪場の整備・改善検討
- 事業3-5 バス待ち環境の整備
- 事業3-6 フリー乗降区間^{*57}の検討
- 事業3-7 タクシーの料金に関する施策の検討
- 事業3-8 タクシーの幅広いサービスの検討・周知

4. 観光客の利用促進

- 事業4-1 新交通及び循環バスの導入検討
- 事業4-2 企画乗車券^{*58}の活用・検討
- 事業4-3 車内における観光サービスの充実
- 事業4-4 観光客の二次交通の利便性向上

5. モビリティ・マネジメント^{*59}の推進

- 事業5-1 年間広報計画に基づく啓発活動の検討・実施
- 事業5-2 公共交通に興味を持ってもらい、将来に渡り、公共交通利用を根付かせるための取組の検討
- 事業5-3 企業の公共交通を促す取り組みの検討
- 事業5-4 免許返納者への支援の充実化
- 事業5-5 駐車場の附置義務^{*60}等の緩和による公共交通利用促進の検討
- 事業5-6 環境にやさしい車両の導入

7-2. 実施事業・実施主体・実施・スケジュール

1-1 公共交通幹線軸の運行維持

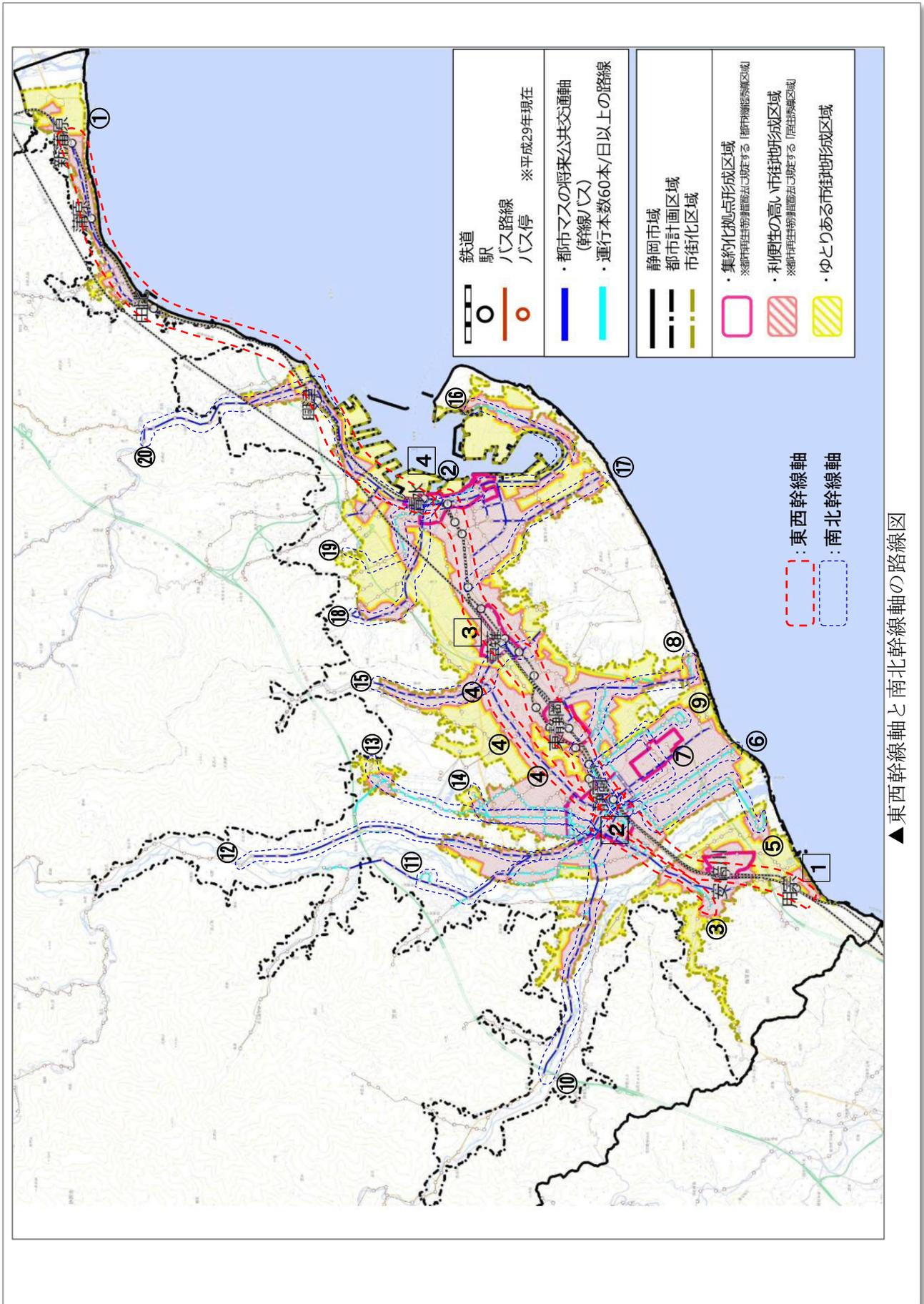
・現在の公共交通網の東西・南北幹線軸として下記路線を位置付け、現在の運行サービス^{*44}の維持に努める。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例	
	2019	2020	2021	2022	2023～2035		
静岡市 鉄道事業者 バス事業者	運行サービス維持					評価・ 検証	<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">評価・見直し</div>

▼公共交通幹線軸の概要

交通モード		区間		路線名	
東西幹線軸	鉄道	1 用宗駅	～	①新蒲原駅	JR 東海道本線
		2 新静岡駅	～	②新清水駅	静岡鉄道静岡清水線
	路線バス	2 静岡駅・ 新静岡駅	～	③丸子営業所	丸子線、中部国道線
			～	④北街道	上足洗線、唐瀬線、こども病院線、水梨東高線、東部団地線、竜爪山線、北街道線
南北幹線軸	路線バス	2 静岡駅・ 新静岡駅	～	⑤徳洲会病院	中原池ヶ谷線
			～	⑥大浜	大浜麻機線
			～	⑦駿河区役所	みなみ線
			～	⑧東大谷	美和大谷線、石田街道線
			～	⑨登呂コープタウン	県立病院高松線
			～	⑩谷津ターミナル	藁科線
			～	⑪美和団地	美和大谷線
			～	⑫地域交通結節点（検討中）	安倍線
			～	⑬麻機・麻機北	大浜麻機線
			～	⑭県立総合病院	上足洗線、唐瀬線、県立病院高松線
	3 草薙駅	～	⑮瀬名新田	草薙瀬名新田線	
		～	⑯三保車庫前	三保草薙線	
		4 清水駅	～	⑰忠霊塔前	市立病院線、港南線
			～	⑯三保車庫前	三保山の手線
			～	⑱梅ヶ谷・蜂ヶ谷	梅ヶ谷蜂ヶ谷線
			～	⑲地域交通結節点（検討中）	庵原線
～	⑳但沼車庫	三保山の手線			

※静岡市都市計画マスタープランにおける将来幹線軸の位置付けの有無、運行本数が片道 60 本以上あるかどうか、転回場^{*50}や主要施設の立地状況等を考慮し、東西幹線軸及び南北幹線軸を設定。



1-2 南北幹線軸の運行に向けた道路整備の検討

- ・お茶っ葉型の地域公共交通網の構築にあたり、南北幹線軸の幹線路線バスの運行に必要な都市計画道路等の検討・整備を行う。
- ・道路整備完了後は東西幹線軸に接続する南北幹線軸の路線バスの運行の検討を行う。

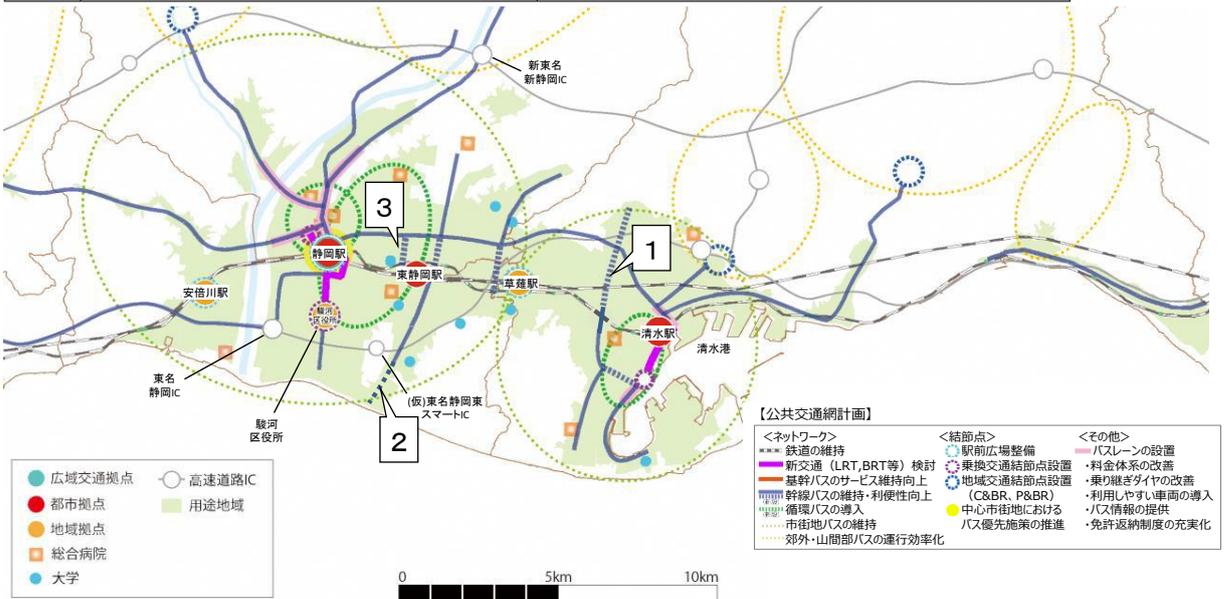
実施主体	スケジュール(年度)				
	2019	2020	2021	2022	2023～2035
静岡市 バス事業者	(都) 日の出町押切線の検討・整備 (主) 山脇大谷線の検討・整備				
	(仮) 谷津山南北道路整備に向けた検討・調整				

凡例

- 検討
- 実施
- 評価・見直し

▼都市計画道路の整備・検討

No.	都市計画道路等の整備	整備・検討の予定
1	(都) 日の出町押切線	北脇工区、能島工区
2	(主) 山脇大谷線	小鹿・宮川工区、大谷工区
3	(仮) 谷津山南北道路	検討中



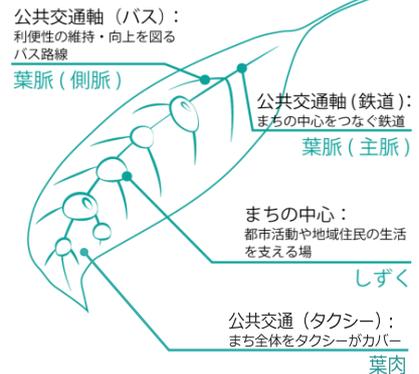
出典: 静岡市総合交通計画資料編に加筆

【参考】お茶っ葉型の地域公共交通網

速達性が高く、高頻度で運行している鉄道（東西幹線軸）と南北の路線バスが相互の強みを組み合わせることにより、速達性・定時性の向上を図る。幹線軸間はその他路線バスやタクシー、自転車等で補完する。

お茶の名産地でもある静岡市の都市構造として、まちの中心をしずく、公共交通軸を葉脈で表現した。

◆お茶っ葉型の地域公共交通網



1-3 交通結節機能の強化

- ・交通結節機能の強化により、利便性の向上を図る。

実施主体	スケジュール（年度）					
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者	草薙駅	利用状況や住民ニーズを考慮して運行サービス等の適宜見直し				
	静岡駅	南口駅前広場整備に向けた検討・調整				
	安倍川駅	利用状況や住民ニーズを考慮して運行サービス等の適宜見直し				

凡例
検討
実施
評価・見直し

▼駅前広場整備の概要

対象箇所	整備年度
草薙駅北口駅前広場・南口駅前広場	H30 年度完成予定
静岡駅南口駅前広場	検討中
安倍川駅東口駅前広場・西口交通広場	H29 年度完成



出典：静岡市 HP



草薙駅北口へ乗り入れ



出典：草薙駅周辺地区市街地総合再生計画



出典：しずてつジャストラインバスマップ

▲草薙駅前広場完成イメージ及びバス路線の運行状況

1-4 路線バス・タクシー運転士の人員確保

- ・公共交通の持続に向けた地域公共交通網と共に、人員不足が予想されるバス・タクシー運転士を確保する取り組みを行う。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
バス事業者 タクシー事業者 静岡市	取り組みを継続			評価・検証		検討 実施 評価・見直し
	アドバイザー派遣等の活用による検討		環境改善の実施・PR	評価・検証		

○積極的な情報発信

- ・バス・タクシー運転士に特化した就職説明会の開催、インターネットや情報誌等の紙媒体の活用等により、運転士の人員確保に向けた周知・PRを積極的に実施する。

○新卒者の獲得に向けた取り組み

- ・就職説明会の実施や情報提供、2種免許取得までの就労環境の構築や免許取得支援、キャリアパスの提示等を行う。

○女性運転士の獲得に向けた取り組み

- ・女性のニーズにあった勤務条件や労働環境づくりについて、アドバイザー派遣制度等を活用し、働きやすい環境づくりを行うとともに職場環境のイメージアップにつなげる。
- ・バスの運転士として活躍している女性の姿を発信することで、運転士を志望する女性を増やし、運転士の確保につなげる。

○県外からの移住者の獲得に向けた取り組み

- ・求人情報を案内するとともに、魅力的と感じられる方策を検討する。

○自動運転技術*61の導入検討

- ・技術開発の動向を注視しつつ、自動運転技術の活用を検討する。

中部初！ 中部の主要バス会社が集結！

バス運転士専門の求人サイト「どらなび」がプロデュース！

バス運転士に特化した就職博開催！

バス業界の慢性的人材不足にアプローチ！

業界初！複数会社の乗務員によるトークセッション実施！

この度、中部バス協会が主催する『中部地区バス運転士合同就職説明会 From どらなび』を開催しますので、ご案内させていただきます。この就職博は国内唯一のバス運転士専門の求人サイト「バスドライバーnavi(どらなび)」を運営するリッツMC株式会社(代表取締役:中嶋美恵、東京都港区)が企画運営致します。バス業界は全国的に慢性的なバス運転士不足です。中部地区も例外ではなく、この状況を打破するため、中部バス協会と中部運輸局が中部エリアの主要バス事業者と声を掛け、実現の運びとなりました。この就職博は、「バスの運転士になりたい人」と「バスの運転士を採用したい会社」のマッチングを目的としており、昨年には、首都圏と関西圏で約1000人ものバス運転士志望者とバス会社を引き合わせた実績があります。

■遠方のバス会社を資料コーナーでチェックする来場者(東京会場)

■バス説明: 養成制度(大型二種免許取得支援制度)や実際の労働管理について等、バス運転士未経験の方や、大型二種免許を持っていない方も安心して就業出来る様、様々な内容を説明します。

■特設ステージ: 新企画!乗務員によるトークセッション開催! いきいきと活躍する乗務員の声をお聞かせします。複数のバス会社の乗務員によるトークセッションは業界でも初の試み! その他、大好評の『どらなび特別講座』や、各バス会社によるステージ会社説明会も開催。

■当日は、国土交通省中部運輸局、各県バス協会 上席の方、主要バス会社社長・役員も多数来場。

ご来場予約・お問合せは、03-5545-8322 (運営事務局) または、どらなびEXPO で、検索! WEB予約できます!

出典:バス運転士専門の求人サイト「バスドライバーnavi(どらなび)」

▲バス運転士に特化した就職説明会

第11回地域バス交通活性化セミナー

発見!! 女性運転士の魅力

～あなたの気遣いも生かせる新たな公共交通

- バス、タクシー、トラック等の女性ドライバーになりたい方!
- 女性にも使いやすい公共交通にしたい方!
- 女性運転士を採用したい会社の方!

ぜひご参加ください。

参加費 無料
定員 150名

平成28年10月1日(土)
受付 12:30 開始 13:00

場所 栄ガスビル 5階 栄ガスホール
★事前申込の方には、生活に役立つグッズをプレゼント★

キッズスペースあり
入退場自由

＜プログラム＞

13:00 開会挨拶 国土交通省 中部運輸局長 鈴木 昭久

13:15 講演①「バス・鉄道等公共交通機関で女性が働く意義
～女性ならではの視点を活かした事業者の取組み～」
福井工業大学環境情報学部 准教授 三寺 潤 氏

13:55 講演②「女性の力を生かせる働き方を応援
～女性の活躍と多様性あふれる社会の実現に向けて～」
株式会社グローバルマ・グートウェイ 代表取締役 矢上 清乃 氏

14:35 講演③「女性ドライバーの活躍に向けたわが社の取組み」
桜運輸株式会社 代表取締役 緒江 良枝 氏

15:00 休憩

15:20 パネルディスカッション
「女性運転士の活躍による公共交通の活性化を目指して」
パナリスト 福井工業大学環境情報学部 准教授 三寺 潤 氏
桜運輸株式会社 代表取締役 緒江 良枝 氏
コーディネーター 株式会社グローバルマ・グートウェイ 代表取締役 矢上 清乃 氏

16:35 開会挨拶 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 理事長 本田 達文
16:40 個別相談会 (パネルディスカッション出演者との個別相談会)

講師紹介

福井工業大学 環境情報学部 准教授 三寺 潤 氏
米田に留学し、MBA取得後、日本IBMに転職。18年間の海外勤務の2009年7月に愛知県の新米で転職する団体として「マスタート・クラブ」を立ち上げる。団体拡大により2010年に日本IBMを退社しNPO活動に専念。

株式会社グローバルマ・グートウェイ 代表取締役 矢上 清乃 氏
早稲田大学 社会科学研究科 准教授。2006年7月に「木下プロジェクト」を立ち上げ、2007年11月、「エコドライブプロジェクト」を立ち上げる。女性ドライバーの積極的な採用と活躍の場を創出し、その取組は新聞・テレビなど様々なメディアに取り上げられている。

桜運輸株式会社 代表取締役 緒江 良枝 氏
早稲田大学 社会科学研究科 准教授。2006年7月に「木下プロジェクト」を立ち上げ、2007年11月、「エコドライブプロジェクト」を立ち上げる。女性ドライバーの積極的な採用と活躍の場を創出し、その取組は新聞・テレビなど様々なメディアに取り上げられている。

主催：国土交通省中部運輸局（公財）交通エコロジー・モビリティ財団
後援：中部バス協会・中部タクシー協会連合会・中部トラック協会
中部鉄道協会

出典：国土交通省中部運輸局 HP
▲女性運転士活躍のためのセミナー

静岡県委託 女性活躍アドバイザー派遣事業
従業員300名以下の中小企業の経営者・人事担当者の皆さまへ

参加企業募集 無料

女性活躍アドバイザーが「無料」で課題整理から行動計画策定までトータルサポート 説明会

本事業を活用して、組織活性化・成果アップに繋がしましょう!

女性活躍を本気で推進すると…

- 男女ともに社員が定着率アップ!
- 優秀な人材が採用できるようになる!
- 消費者視点の新ビジネスが生まれる!
- 生産効率の見直しで生産性がアップ!

さらに最大60万円の助成金も受給可能!
助成金を活用して取組を促進しましょう!!

説明会の概要

日時・会場

【浜松】10月27日(木) 【沼津】10月28日(金) 【静岡】11月2日(水)

アクロシティ研修交流センター プラサヴェルデ4階 409会議室 静岡県教育会館 地下 C会議室 4階 401会議室

時間はいずれも15:00～16:30(受付開始14:30)

参加対象者
従業員300名以下の経営者、企業の人事労務担当者など

参加費：無料

お申込み&お問合せ：裏面をご覧ください。

主催：静岡県

受託会社：株式会社するキャリア
TEL：054-252-8820
URL: http://www.uruiplus.jp/jokatsu_adviser.html

◆説明会プログラム◆

1. 女性活躍の先進事例紹介
2. 女性活躍推進法とは
3. 女性活躍推進 診断チェック
4. 女性活躍アドバイザー派遣の概要
5. 助成金申請・えるぼし認定について

◆女性活躍のための一歩事業行動計画策定とは

2016年4月1日施行の女性活躍推進法は、女性活躍を促すだけでなく、その実現に、十分に働き、活躍できる環境を整えることが目的とされています。従業員30人以上の企業は、一歩事業行動計画の策定・届出が義務付けられました。300人以下の中小企業については努力義務ですが、企業成長のために女性活躍の取組みを推進していく事は不可欠です。本事業では、女性活躍推進法に基づき制定された企業独自の女性活躍アドバイザー(女性活躍推進の分野における企業支援の専門家)が個別に、女性活躍推進法に基づく経営分析や行動計画策定等に関するアドバイスや手続の支援を行います。

出典：静岡県男女共同参画センターポータルサイト
▲女性活躍アドバイザー派遣事業の活用

参考：バス運転手専門の求人サイト「バスドライバーnavi (どらなび)」

バス運転手専門の求人サイト

バスドライバーnavi どらなび

●バスの用語集 ●よくあるご質問 ●お問い合わせ

ホーム | バス会社紹介サービス | バス関連ニュース | バス応援企画

勤務地から探す

北海道 | 東北 | 北陸 | 関東 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 九州

注目特集!

◆送迎バス◆ ◆東京のバス会社◆

こだわりで探す

勤務地 都道府県を選んでください

路線バス 高速バス 観光バス
送迎バス 送迎バス(自家用) その他

検索 もっと細かく条件を指定

スタッフおすすめ! バス会社

小田急バス(東京) | 小田急バス(神奈川) | 大阪シティバス(大阪) | なの花交通バス(千葉) | なの花交通バス(東京)

新着求人情報

2016年2月1日
小田急バス株式会社(東京都・神奈川県) 路線バス

2016年2月1日
ジェイアール東海バス株式会社(愛知県) 路線・高速・観光バス

2016年2月1日
立山黒部貫光株式会社(富山県) 路線バス

2016年2月1日
東京福祉バス株式会社(東京都) 送迎バス

2016年2月1日
奈良観光バス株式会社(奈良県) 観光バス

2-1 小さな交通の導入検討

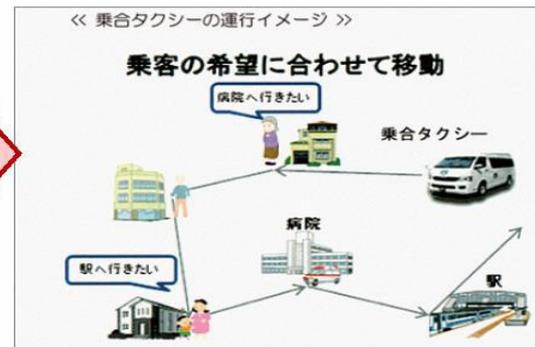
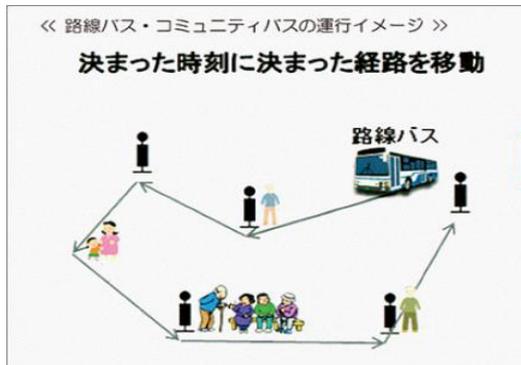
- ・路線バス沿線の人口や利用者数、路線バス・タクシー運転士の人員不足等を考慮し、持続可能な公共交通網の構築に向け、乗合タクシー^{*4}やデマンドバス^{*52}等の小さな交通の導入を検討する。
- ・地域住民が主体となって小さな交通を導入検討する際の手順を示したガイドラインを作成し、地域の移動実態に応じた運行頻度や運行ルート等の検討などに向けた取り組みを行う地域への支援等を行う。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 タクシー事業者		小さな交通導入 ガイドラインの作成	希望に応じて順次、導入			<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">評価・見直し</div>

【小さな交通^{*55}の例】

○乗合タクシー

- ・路線バスのように乗合旅客を運送するタクシーのことで、乗車定員が10人以下の車両で運行する。定時定路線で運行する形態や事前に予約を受けて運行するデマンド型など、様々な運行形態がある。



出典：横芝光町 乗合タクシーの利用案内より

○自家用有償運送

- ・地域住民の生活に必要な旅客輸送を確保するために、路線バスやタクシーなどの営業車両（緑ナンバー）ではなく、一般車両（白ナンバー）を使用し、原則、会員登録をした方に限定して運送を行う運送形態のこと。要介護者・要支援者等の輸送を NPO^{*32} 等が行う「福祉有償運送」や、地域住民等の輸送を NPO 等が行う「公共交通空白地有償運送^{*53}」、市町村自らが保有する車両を使用して旅客の運送を行う「市町村運営有償運送」等がある。

○地域主体型コミュニティ交通の導入ガイドライン

- ・市内の公共交通不便地域などにおける移動制約者の生活交通の確保を図るため、コミュニティ交通の導入を地域が主体となって企画・立案・検討を行う際の、検討手順や注意点等を記載する指針。

<参考：小さな交通の事例>

参考：静岡市葵区清沢地区の自家用有償旅客運送^{*33}（公共交通空白地有償運送）

- ・人口やバス利用者が少なく、事業者による運行が困難なため、交通空白地域において地域のNPO法人が運行主体となり、地域住民の移動手段を確保している。
- ・車両は普通乗用車を利用し、地区と路線バスのバス停までをつないでいる。会員制で事前予約を必要としている。

(静岡市) 過疎地有償運送で最寄り停留所までのフィーダー輸送を確保

名称		—地域データ—	
名称	やまびこ号	地域	静岡県 静岡市
法令	道路運送法79条（過疎地有償運送）	高齢化率 (%)	25.9
事業主体	NPO法人 フロンティア清沢	人口 (人)	719,188
運行事業者	同上	財政力指数	0.89
運行区域	静岡県静岡市（清沢地区）	世帯数 (世帯)	302,080
キーワード	人材、組織構造、戦略	鉄道駅	有り

■ 背景・取り組みの概要

背景	問題意識	課題
	○清沢地区には、路線バス（しずてつジャストライン(株) 叢科線の終点である久能尾停留所があり、市街地とは10本/日程度のバスで結ばれていますが、当該停留所より奥地の中村/峰山/中塚/蛇塚/杉尾の5地区は公共交通空白地域となっていました。	○公共交通空白地対策
取り組みの概要	○公共交通空白地域と最寄りの路線バス停留所「久能尾停留所」を結ぶフィーダー輸送を確保するため、「NPO法人フロンティア清沢」が事業主体となり「やまびこ号」の運行を開始しました。	



参考：山口市グループタクシー（高齢者グループへの利用券補助方式）

- ・山口市では、地域内をきめ細かく廻り、地区中心地や駅・バス停までを結ぶ定時定路線方式の「コミュニティタクシー」を、地域住民が協議会を作り、行政補助に加え、地域が運営費の30%を負担する仕組みで運行している。
- ・過疎化が進み、コミュニティタクシーの運行に必要な協議会設立が困難な地域においては、バス停から1km以遠の地域に住む65歳以上の住民4人のグループが市に申請すると利用券が配布される「グループタクシー」方式を実施している。



みんなで作ろう! グループタクシー

みんなで乗りあえば乗り賃も、お出にお出かけできるグループタクシー。また利用券を配布してご利用者さんがいらっしゃったら、声をかけてグループに誘って一緒にお乗にお出かけしましょう! ただし、利用券をもらえる人には要件があるので注意してください。

要件って?

1. 利用券の発行
 - 利用券は65歳以上の高齢者が4人以上で申請して発行される。申請はバス停から1km以上離れた地域に居住する高齢者が対象となる。
 - 申請はバス停から1km以上離れた地域に居住する高齢者が対象となる。
2. 乗車料
 - 乗車料はバス停から1km以内であれば500円、1km以上離れた地域であれば700円。
 - 乗車料はバス停から1km以内であれば500円、1km以上離れた地域であれば700円。
3. 乗車券
 - 乗車券はバス停から1km以内であれば500円、1km以上離れた地域であれば700円。
 - 乗車券はバス停から1km以内であれば500円、1km以上離れた地域であれば700円。

利用券の金額はいくら?

1.5km以上1.0km未満	→ 300円	※ 乗車料
1.0km以上1.5km未満	→ 500円	※ 乗車料
1.5km以上	→ 700円	※ 乗車料

※ 乗車料は、再乗車はできません。乗車料は1回限りです。
※ 利用券は、4月1日～3月31日まで、1年間の有効期間があります。

<グループタクシーの仕組み>

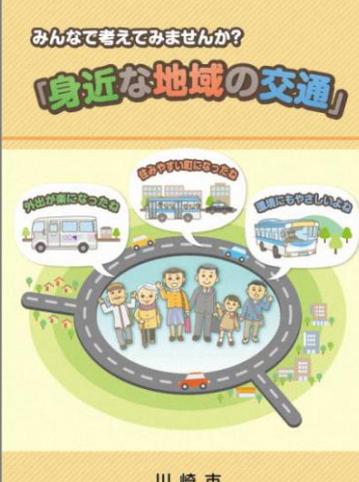
例) 2,000円のタクシー運賃の区間を3人で利用する場合→市支給の500円券を3枚利用し、残り500円が自己負担

参考：川崎市地域公共交通の手引き

- ・地域が主体となり、行政や事業者と協力して、身近な地域公共交通について考えてもらうためのガイドラインを作成。

<ガイドラインに掲載しているポイント>

- ・地域公共交通の対象
- ・役割分担（地域公共交通導入のための進め方、役割分担の方針）
- ・地域公共交通のシステムメニュー（地域公共交通システムの種類、地域公共交通システムの選定）
- ・地域公共交通サービスの評価、見直し



みんなで考えてみませんか?

身近な地域の交通

川崎市

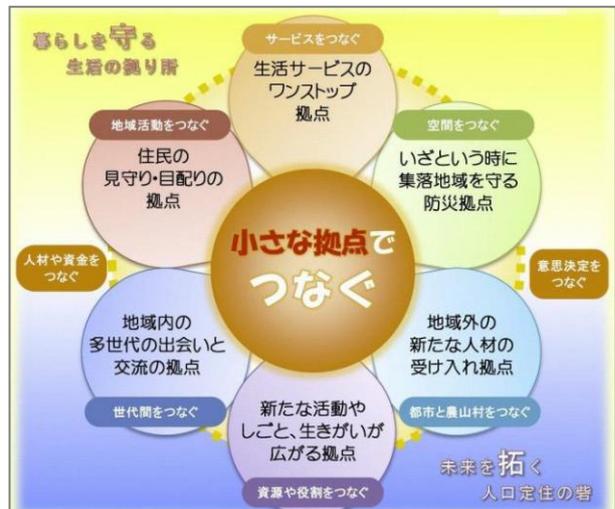
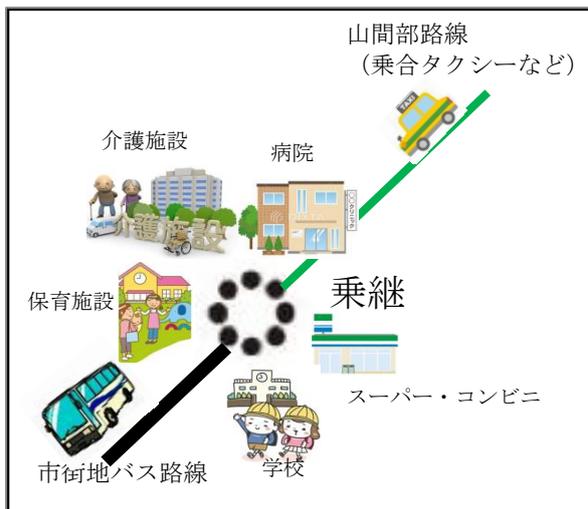
2-2 地域交通結節点の設置検討

- ・幹線路線、支線路線、小さな交通の乗り継ぎ地点として、地域交通結節点の整備を検討する。
- ・整備にあたっては確保できる用地規模に留意しつつ、民間施設の誘導・集約化や既存主要施設が立地する場所の近くへの併設や、貨客混載輸送^{*62}などにより、地域住民の利便性が向上するよう努める。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者	拠点の整備箇所の 検討・協議・調整		協議が整った箇所から順次、整備			検討
				評価・検証		実施
						評価・見直し

【検討対象地区】 安倍地区、庵原地区

【参考：設置済み地区】 藁科地区（谷津ターミナル）



出典：国土交通省「小さな拠点づくりガイドブック」

▲ 地域交通結節点の整備イメージ

2-3 地域の実情に応じた地域公共交通網の再編検討

- バス路線において、原則現在の路線数や運行頻度等の運行サービス^{*44}の維持に努めるとともに、各種まちづくり活動や不採算路線における地域の実情、運転士の人員不足等を考慮し、地域の実情に応じた運行ルートや運行主体等の再編を検討する。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者 タクシー事業者	運行サービス維持			継続又は 見直し	2023～2035	<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">評価・見直し</div>
	中間評価・検証		評価・検証			
	地域での協議が整い次第、実施					
	中間評価・検証					

<路線再編の検討エリア>

①清水駅周辺地区

- 清水港を活かしたウォーターフロント開発などの取り組みに合わせた運行ルート等の検討を行う。

②草薙駅周辺地区

- JR 草薙駅北口駅前広場の整備完了に伴い、路線バスの利用状況や地元ニーズに応じて、乗り入れ本数や運行ルート、ダイヤ等について適宜改善を行う。
- 産学官民の連携により策定が予定されている「JR 草薙駅南口グランドデザイン」などのまちづくりの動きに合わせ、地域公共交通の再編を検討する。

③安倍川駅周辺地区

- JR 安倍川駅東口駅前広場・西口交通広場の整備完了に伴い、路線バスの利用状況や地元ニーズに応じて、乗り入れ本数や運行ルート、ダイヤ等について適宜改善を行う。

④大谷・小鹿地区

- 東名高速道路の新ICの整備に伴い、企業誘致等の土地開発が見込まれることから、土地利用の動向に合わせた路線バスの運行ルート等の検討を行う。

⑤西ヶ谷・羽鳥・牧ヶ谷地区

- 不採算路線や不効率区間、地域の移動ニーズ等を考慮し、一体的に路線バスによる地域公共交通網の再編を検討する。

⑥藁科地区

- 運行の効率化の取り組みをさらに進めるため、デマンド運行^{*4}や自家用有償旅客運送^{*33}、乗合タクシー^{*4}等の運行形態の検討を行う。

⑦安倍地区

- 運行の効率化にあたり、デマンド運行や自家用有償旅客運送、乗合タクシー等の運行形態、地域交通結節点の検討を行う。

⑧庵原地区

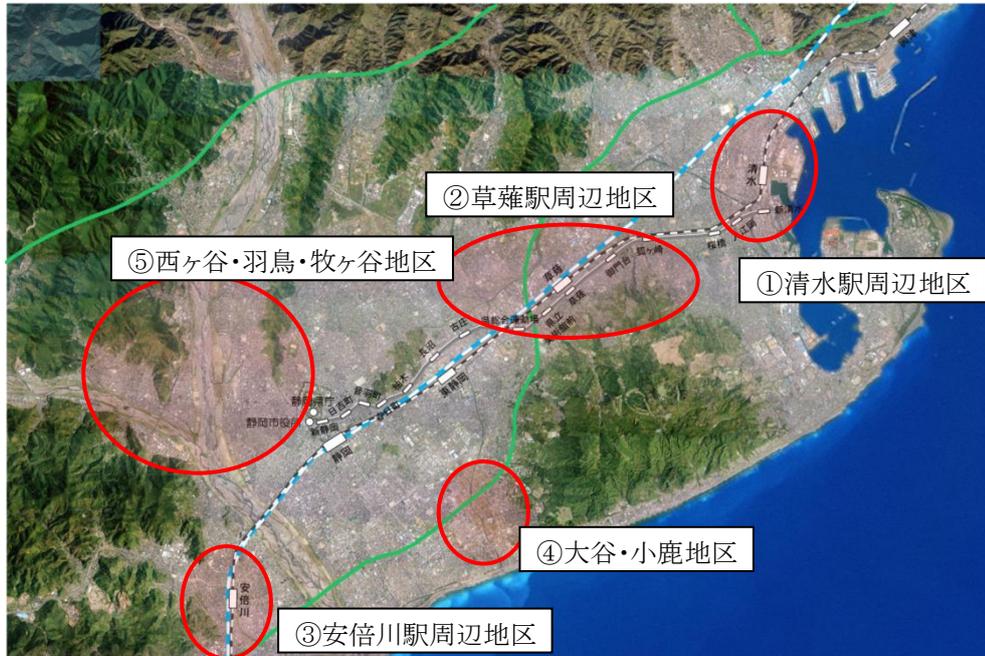
- 運行の効率化にあたり、デマンド運行や自家用有償旅客運送、乗合タクシー等の運行形態、地域交通結節点の検討を行う。

⑨両河内地区

- ・市町村運営有償運行の開始に伴い、利用状況や運行状況に応じて、運行ルートやダイヤ等について適宜改善を行うとともに、公共交通空白地有償運送への移行に向けた検討を行う。

⑩由比・蒲原地区

- ・興津線の退出意向が表明されていることから、代替となる地域公共交通の確保に向けた検討を行う。



出典：国土地理院空中写真



出典：国土地理院空中写真

3-1 鉄道駅及びバス停の徒歩圏内への居住誘導の検討（立地適正化計画）

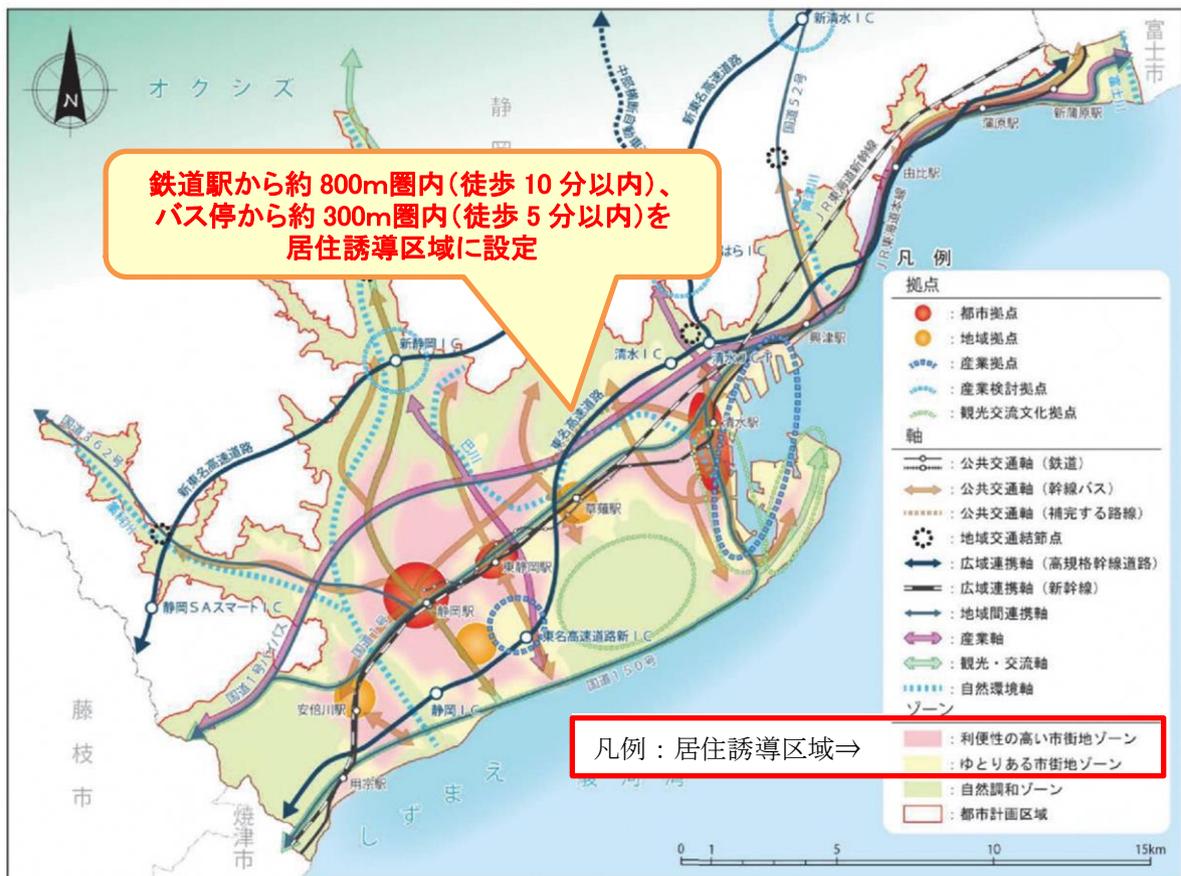
- ・鉄道駅及びバス停から徒歩圏内に居住を誘導することにより、公共交通利用者の増加を図る。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市	立地適正化計画に基づく施策の実施状況に合わせて、公共交通サイドで対応できる施策等を実施					検討 実施 評価・見直し
				評価・検証		

【市民アンケートの結果より】

- ・鉄道駅までの便利と感じる移動時間・・・鉄道駅から約 800m 圏内（徒歩 10 分以内）
- ・バス停までの便利と感じる移動時間・・・バス停から約 300m 圏内（徒歩 5 分以内）
- ・市民アンケート結果等により、鉄道駅から約 800m圏内（徒歩 10 分以内）、バス停から約 300 m圏内（徒歩 5 分以内）を居住誘導区域⁹に設定。

《『都市計画マスタープラン』に示す「集約連携型都市構造(コンパクトシティ+ネットワーク)」》



▲居住誘導区域のイメージ 出典:静岡市 立地適正化計画

3-2 安全・安心・快適な利用環境の整備

・誰もが安全・安心・快適に公共交通を利用できる環境を整備するため、バリアフリー化や安全対策を推進する。

実施主体	スケジュール（年度）					
	2019	2020	2021	2022	2023～2025	
静岡市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者	鉄道のバリアフリー化		継続又は見直し			凡例 検討 実施 評価・見直し
	評価・検証					
	鉄道の新型車両、ノンステップバス、UDタクシーの導入（車両更新時に順次導入）					

○鉄道駅のバリアフリー化

- ・鉄道駅などの利用者の多い施設に対し、バリアフリー化や安全対策を推進する。
- ・3,000人/日を超える利用者がある駅について、移動円滑化基本方針に基づき、平成32年度までの整備完了を目指し、優先的に整備する。

▼優先整備対象駅（3,000人/日以上 of 鉄道駅）

鉄道	対象駅数	完了駅数	優先整備対象駅
JR 東海道本線	9/10 駅	8/9 駅	由比駅
静岡鉄道静岡清水線	8/15 駅	3/8 駅	古庄駅、県総合運動場駅、桜橋駅、新清水駅、柚木駅

※平成30年3月末時点



列車接近表示装置



エレベーター



点状ブロック



エレベーター



バリアフリー対応トイレ



音声触知盤

▲バリアフリー化施設例

出典：静岡市総合交通計画

○鉄道施設の安全対策の推進

- ・安全・安心な鉄道輸送を確保するため、安全性の向上に資する軌道設備等の整備を行う。



軌道改良



法面固定



ATS

▲軌道設備等の設備例

出典：国土交通省資料

○安全・安心・快適な車両の更新

車両更新にあたり、誰もが利用しやすく、安全・安心・快適な車両を導入する。

- ・安全性・快適性に優れた鉄道車両の導入
- ・低床バス*63（ノンステップ・ワンステップ）の導入
- ・UD（ユニバーサルデザイン）タクシー*64の導入

新型車両 A3000形の性能について

形式名「A3000形」に込めた想い「A」は以下の3つの頭文字であり、新型車両の導入により実現を目指すことを表します。

Activate（活性化する）……さらなるにぎわいを創出し、沿線をはじめ静岡清水エリアを活性化すること。

Amuse（楽しませる）……乗ること、眺めることを通じて人を楽しませること。

Axis（軸）……静岡清水を結び、これからの静岡市が目指すコンパクトシティの軸となること。



もっと、安全に。

- ・ステンレス鋼製の車体は、万一の衝突時を考慮して高強度化しています。
- ・主要機器を二重化することで、車両故障による遅延などを低減します。
- ・台車に滑走防止装置を装備し、雨天時などの車輪の滑りを減らします。

もっと、快適に。

- ・車内に液晶画面を新設することで、多様な情報を提供します。
- ・座席端部に仕切り板を新設し、お客様同士の接触を減らします。
- ・ユニバーサルデザインに配慮し、使いやすい吊り手や手すりの採用、ベビーカー・車いすスペースの新設など、すべての人に使いやすい車内空間を追求します。



もっと、環境との調和を。

- ・ステンレス材の車体でアルミ車と同等の軽量化を実現します。リサイクル性にも優れています。
- ・効率の良いモーターやLEDの採用により、現在比50%以上の省エネルギー化を図ります。
- ・最新の全閉構造モーターの採用により、騒音を低減します。



車内イメージ



ベビーカー・車いすスペースイメージ

出典：静岡鉄道ホームページ



低床バス(左:ワンステップバス、右:ノンステップバス)



UDタクシー

出典：しずてつジャストライン HP、静岡市 HP

3-3 誰もがわかりやすい運行情報等の提供

- ・市民はもちろんのこと、観光客等を含む誰もがわかりやすい運行情報の提供を行う。
- ・運行情報の提供は、交通事業者と連携し、複数の公共交通を乗り継ぐ際に時刻表や行き先等を調べるツールといった ICT アプリ^{*65}の活用も検討する。

実施主体	スケジュール (年度)					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者 鉄道事業者 タクシー事業者 フェリー事業者	準備・調整 他地域の動向把握				継続 又は 見直し	検討
		情報ツール等の作成		評価・検証		実施
						評価・見直し

< 取組みの例 >

○JR 静岡駅など

- ・乗り場案内やサインの改善（観光客にもわかりやすい案内、多言語表記等）
- ・公共交通情報、観光情報等の充実化（情報案内版、ガイド・マップ、WEB サイト等）

○利用の多いバス停など

- ・バスロケーションシステム^{*66}の設置・高度化
- ・主要施設への到着時間や料金等の表示
- ・掲示スペースを活用した観光案内の表示
- ・主要なバス停表示の多言語化 等

○路線図・時刻表

- ・ICT^{*18}を活用した電子媒体での情報提供に向けたオープンデータ化
- ・読みやすくわかりやすい路線図・時刻表の作成（大きな文字、ピクトグラムを活用など）
- ・総合的な交通マップ、地区別お出かけマップ等の作成
- ・幹線区間専用時刻表、方面別時刻表等の作成 等

○地域公共交通を含む移動ナビゲーションアプリ

- ・目的地、経路、運賃、所要時間、時刻表、乗継の案内等を行うアプリの検討 等
- ・公共交通の利用を促進していくため、ICT 技術の動向を踏まえて、経路検索、予約、支払いが一括で出来るアプリ等の新たな運行システムについて検討



▲総合的な交通マップ
出典:八戸市



▲地区別お出かけマップ
出典:会津若松市



▲方向別時刻表
出典:八戸市

参考：函館 navi（公共交通アプリ）



3-4 C&R 駐輪場、C&BR 駐輪場の整備・改善検討

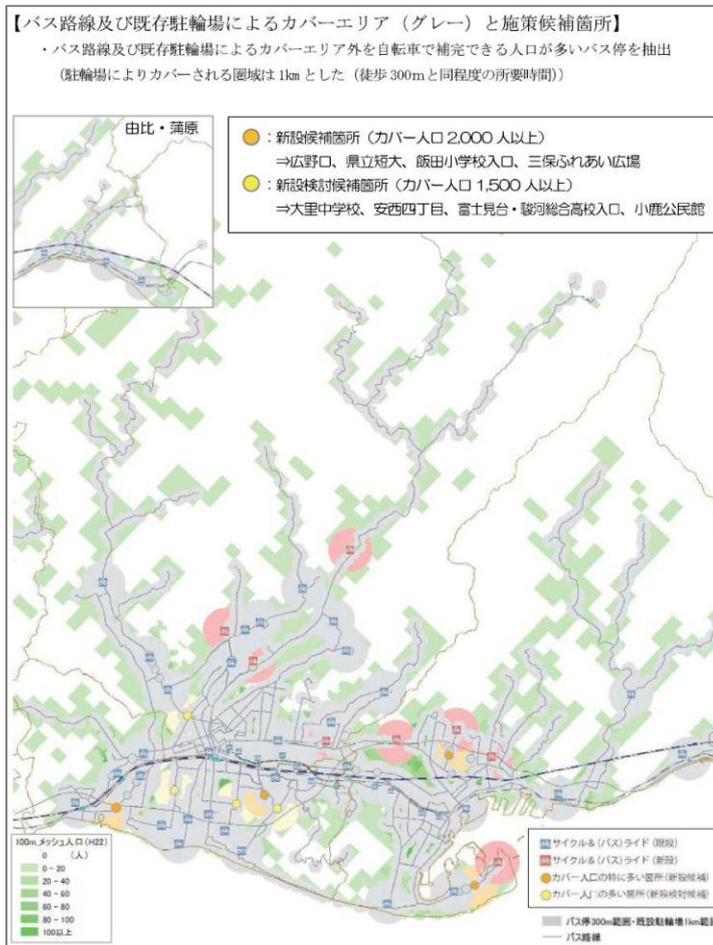
- ・自転車から鉄道、バスへの乗り換えを推進するため、鉄道やバスの利用圏域の拡大及び利用促進を図るよう駐輪場の整備・改善を検討する。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 鉄道事業者 バス事業者	駐輪場整備箇所の 検討・協議・調整		協議が整った箇所から順次、整備			<div style="border: 1px solid black; background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #f0e0e0; padding: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #e0f0e0; padding: 2px;">評価・見直し</div>
				評価・検証		

<取組みの例>

○サイクル&バスライド*22

- ・利用が多いのに駐輪場が未整備の駅周辺やバス停 300mの範囲でカバーされていない地域において、カバー人口（最寄バス停となる圏域の人口）が多いバス停を抽出し、駐輪場の整備を検討する。



出典：静岡市総合交通計画

3-5 バス待ち環境の改善検討

・バス待ち環境や乗り換え環境の改善検討を行い、公共交通を使いやすい環境整備を行う。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者	整備方法、整備箇所、整備後の維持管理方法を検討					検討
	利用者が多い箇所、病院等の高齢者利用が多い箇所へ向かう路線から優先的に整備					実施
	評価・検証					評価・見直し

<取組みの例>

○バス停のベンチ・上屋の設置、バスロケーションシステム^{*66}

・利用者の多いバス停や病院へ向かう路線などの高齢者の利用が多いバス停など、優先順位を整理し、バス停にベンチや上屋、バスロケーションシステムの設置などを推進する。



▲上屋設置状況



▲デジタルサイネージ



バス接近情報

バス停名	整備状況		バス停名	整備状況	
	上屋			上屋	
中町	○		富士見台・駿河総合高校入口	○	
県庁・静岡市役所葵区役所前	○		三松	-	
静岡大学	○		静大片山	-	
小鹿公民館前	-		服織小学校入口	-	
英和学院大学池田山団地	-		銭座町	-	
水落町もくせい会館入口	○		記念碑前	-	
西奈中学常葉大学入口	○		瀬名川一丁目	-	
山崎	-		静岡総合庁舎前	-	
城北二丁目	-		東海大学・海技短大前	-	
手越原	-		籠上中	-	
丸子営業所	○		横内町静岡学園入口	-	
市民文化会館入口	-		御新田上	-	
小鹿局前	○		妙見下	○	
千代田小学校	-		安倍口団地北	○	
県立総合病院	-		中村町下	-	
常葉短大入口	-		中田三丁目	○	
麻機	○		北安東三丁目	-	
服織中学校前	○		下横田	-	
万世町	○		西折戸	-	
新伝馬	-		済生会病院前	○	
英和女学院前	-		赤鳥居	○	
静岡市立清水病院	-		三菱電機前	-	
西脇下	-		本通三丁目	○	
秋山町	○		沓谷四丁目	-	
南郵便局ツインメッセ前	○		中村町上	-	
競輪場入口	○		沓谷五丁目	-	
登呂コープタウン	-		城北高校前	-	
東部団地	-		八千代町	○	

出典：静岡市総合交通計画(しずてつジャストライン資料)

※静岡市総合交通計画改定時(H28.4)において乗降客数 300 人/日以上を記載

▲バス停の上屋の整備状況

参考①：商業施設と連携した待合スペース（横浜市）

- ・コンビニエンスストアのイートインコーナーをバスの待合スペースとして開放している。
- ・また、タブレット型バス接近表示機を設置している。

参考②：既存施設を待合所として有効活用（珠洲市）

- ・古くなった住民所有の倉庫について、地域のバスボランティアサポート団体が待合所として整備して利用している。

参考③：学生の手作りベンチをバス乗り場に設置（米子市）

- ・米子工業高等専門学校建築学科の学生が制作したベンチをシャトルバス乗り場に設置している。



参考①



参考②



参考③

3-6 フリー乗降区間の検討

- ・高低差がある高台団地や山間部等で、周辺交通に影響がないと認められる区間において、フリー乗降区間の設定を検討し、利便性の向上を図る。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者 道路管理者 交通管理者	フリー乗降区間の 検討・協議・調整		協議が整った箇所から順 次、実施	評価・検証	継続 又は 見直し	検討 実施 評価・見直し

<フリー乗降区間とは>

- ・路線バスや乗合タクシーの路線の全部または一部の区間を設定し、バス停等の特定の乗場を設けず、路線上のどの場所でも乗降できる区間のこと。
- ・利用者は、乗車時にはバス等に向かって手を上げるなどして合図し、降車時には運転手に降りる場所を伝えることにより、乗降を行う。
- ・なお、降車のみをフリーとして、乗車はバス停・停留所に限定するケースもあり、状況に応じて最適な運行形態を検討する。
- ・周辺交通の安全性確保の観点から、事前に交通管理者と協議・調整する必要があることから、各路線の交通状況や道路状況等に応じた検討を行う。



▲フリー乗降のイメージ

【参考】 静岡市「藁科地区デマンドバス 富厚里・水見色号」

<交通結節点*29)において路線バスとデマンドバスの接続>

路線バス藁科線を谷津ターミナルまで利用した後、デマンドバスに乗り継いで、水見色まで移動することができる。

デマンドバスは、電話予約に応じて決められた時間に運行するバスのことで、予約の際に利用日、利用便名、利用区間について連絡する。一部区間に「フリー降車」を導入している。



3-7 タクシーの料金に関する施策の検討

- ・アプリを活用したタクシー乗り合わせや料金の見える化などの新しいサービスについて、国の社会実験や他地域の動向を注視しつつ、導入を検討する。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡県 タクシー事業者	他地域の動向把握 サービス導入に向けた検討・調整		サービスの導入 評価・検証		継続 又は 見直し	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価・見直し</div>

<相乗りタクシーのイメージ>

- ・タクシー利用の際に、同一方面へ行く知り合い以外の方の乗り合わせを促進するアプリ等を活用し、利用者一人あたりの支払額の低減を図ることにより、地域公共交通としてより使いやすくする。

<タクシーの料金の見える化の例（「全国タクシー」アプリ）>

- ・現在地から目的地までの料金の検索が可能。
- ・アプリ内でタクシーの予約、呼び出し、事前決済等が可能。

参考：相乗りタクシー及びタクシーの事前確定運賃に係る実証実験（国土交通省）

空間も、お金も、相乗り。
相乗りタクシー

国土交通省
相乗りタクシー
実証実験

期間限定
1月22日～3月11日
実証実験中!

サービス対象エリア：東京23区、武蔵野市、三鷹市

タクシー 事前確定運賃サービス

実証実験

タクシーの配車時に運賃が確定するサービスの実証実験を、東京23区及び武蔵野市・三鷹市の地域で乗車される方を対象に実施します。

事前確定運賃サービス実証実験期間
2017年 8月7日(月) 9:00～
2017年 10月6日(金) 24:00まで

事前確定運賃とは？
配車アプリで入力された乗車地・降車地間の地図上の走行距離、予測所要時間などを踏まえて算出された運賃額です。
確定後は、渋滞などが生じても運賃は変わりません。降りる直前までメーターを気にする必要もなくなります。

注意事項

- 実証実験では、事前確定運賃額が3,000円以上（送車料金等を含む）の運送のみ利用可能です。
- 運送途中で大幅なルートの変更を行う場合は、乗車地点のメーター運賃を取扱いたします。
- 道路が空いている場合など、事前確定運賃がメーター運賃よりも高くなる場合があります。
- 事前確定運賃サービスは国土交通省の実証実験として行い、（一社）東京ハイヤー・タクシー協会が協力して実施するものです。
- 配車アプリ上で回答する簡単なアンケートをお願いしております。今後の制度検討のためにご協力をお願いいたします。
- 配車希望エリア・時間帯によっては配車に時間がかかる場合や配車されない場合があります。

★4グループの事業者が実証実験に参加しています

※スマートフォンで以下の配車アプリからご利用ください。「App Store」「Google play」からダウンロードできます。ダウンロード開始時期はアプリによって異なります。スマートフォンOSによって利用開始時期が異なる場合があります。

※「大和自動車交通タクシー配車」は新日までの事前予約のみ対応しています。「全国タクシー」はクレジットカードの事前登録が必要です。（支払方法はクレジットカード決済のみ）

国土交通省
一般社団法人 東京ハイヤー・タクシー協会

03-5353-6111(内線:41243)

3-8 タクシーの幅広いサービスの検討・周知

・子ども110番通報協力タクシー、救援・救急タクシー、妊婦タクシーなど、「静清交通圏タクシー準特定地域協議会_地域計画」に位置づけている施策の実施及び周知を行う。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 タクシー事業者	他地域の動向把握					凡例 検討 実施 評価・見直し
	計画に位置づけている施策の実施及び周知 新たな施策の計画への反映					
	評価・検証					

<タクシーサービスの活性化事業（静清交通圏タクシー準特定地域協議会_地域計画より）>

活性化事業	事業内容
利用者利便の向上対策	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃システムの電子化の検討(カード決済器の導入等) ・スマホアプリ等ICTの活用
高齢者対策	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢運転免許証返納者への運賃割引 ・高齢者向け買物支援サービス ・救援救急サービス
少子化対策	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦応援タクシー ・育児支援タクシー
ユニバーサルデザイン(UD)化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・UDタクシー^{*64}の拡充 ・ユニバーサルドライバー研修の推進 ・UDタクシーの広報・支援

※地域計画には「タクシーサービスの活性化」のほか、「タクシー事業経営の活性化・効率化」、「安全・安心な輸送サービスの維持・向上」、「タクシー運転者の労働条件悪化の防止・改善及び運転者の確保」、「地域における交通問題・環境問題への貢献」、「地域観光振興への取組み」、「地域社会の防災・防犯対策への取組み」の計7項目について記載がある（実施時期は短期・中期あり）。



出典:東京ハイヤー・タクシー協会 HP

▲子ども110番通報協力タクシーの表示ステッカー



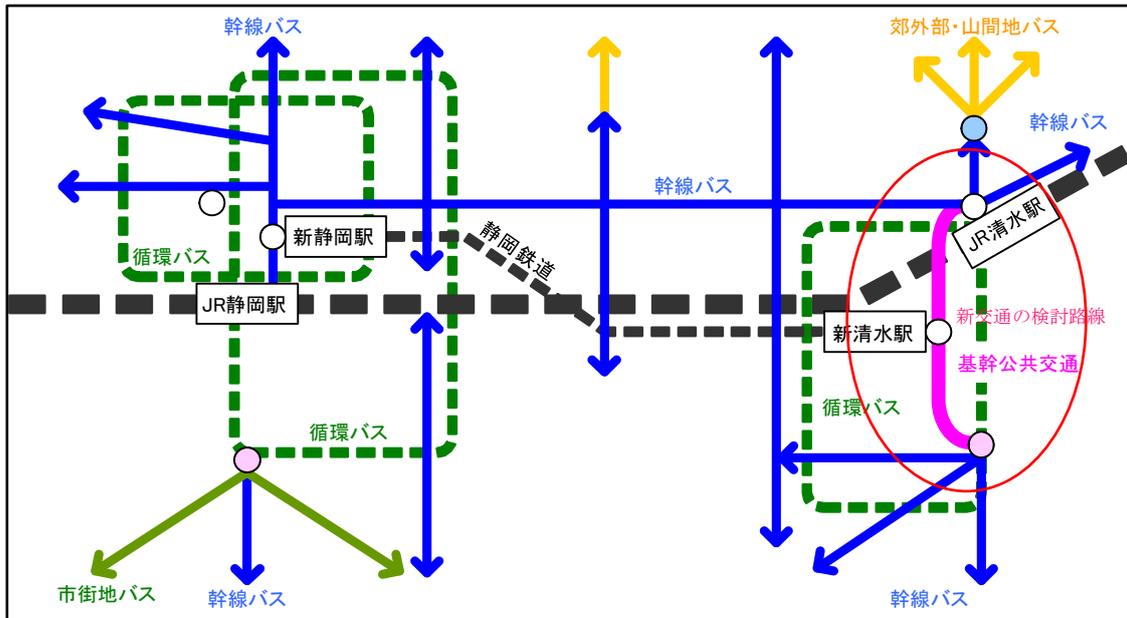
出典:愛鶴タクシーHP

▲救援タクシーの概要

4-1 新交通及び循環バスの導入検討

- ・日の出地区におけるクルーズ船^{*40}寄港増加や海洋文化拠点施設等の周辺開発による交流人口^{*45}増加の状況を踏まえ、清水港周辺と交通結節点を含む主要施設間における移動の利便性向上策の1つとして、シンボル性のある新交通や循環バスなどの導入を検討する。
- ・新交通及び循環バスの導入時の起終点において、公共交通の乗り換え利便性を向上し、公共交通相互の乗り換え利用を促進する。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 鉄道事業者 バス事業者	検討・協議・調整			状況を見ながら検討・ 協議・実施	評価・検証	検討 実施 評価・見直し



- ← (Pink arrow) : 新交通の検討路線
- ← (Blue arrow) : 幹線を運行するバス路線
- ← (Green dashed arrow) : 市街地を循環するバス路線
- ← (Yellow arrow) : 郊外部・山間地を運行するバス路線
- ← (Green arrow) : 市街地を基点に運行するバス路線
- ← (Black dashed arrow) : JR及び静岡鉄道

出典：静岡市総合交通計画資料編

▲新交通の検討箇所とバス網再編イメージ

4-2 企画乗車券活用・検討

- ・既存の企画乗車券の活用や新たな企画乗車券の検討を行い、経済効果を上げるとともに公共交通の利用促進を図る。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者 フェリー事業者	企画立案 検討・協議・調整			施策の実施		検討
				継続又は見直し		実施
				評価・検証		評価・見直し

<事業イメージ>

- ・交通事業者ごとに作成されている企画乗車券を集約化し、利用者に分かりやすく周知を図る。
- ・公共交通と商業施設等が連携し、交通費や飲食費、イベント情報等が一体となった企画乗車券の検討や楽しさを創出する企画乗車券等の検討を行い、中心市街地・中山間地・清水港周辺等のエリアの活性化を促進するとともに、交通需要を喚起し、地域公共交通の利用促進につなげる。



出典:エスパルスドリームフェリーHP

▲例：清水港まぐるきっぷ

参考：八戸市・八戸圏域のバスパック

- ・沿線の観光施設や飲食店などと連携し、路線バスを使って、気軽にお出かけを楽しめる「日帰り路線バスパック」を企画商品化している。
- ・チケット購入タイプと、事前購入不要のクーポン券タイプの2種類がある。

(左：八戸酒造酒蔵見学バスパック

右：ごのへ馬肉料理バスパック)



4-3 車内における観光サービスの充実

- ・観光客が必要とする観光情報の発信や観光情報を収集しやすい環境整備を行うことにより、公共交通の利用促進につなげる。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者	検討・協議・調整		施策の実施		継続 又は 見直し	<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">評価・見直し</div>

<取組みの例>

- 運転士や音声アナウンス等による観光案内
- 車内における観光情報の掲示
- Wi-Fi 環境の整備
- 通訳アプリを活用した外国人観光客への対応 等



出典:しずてつジャストライン HP

参考：多言語音声通訳アプリ「ボイストラ」

- ・スマートフォン用の多言語音声翻訳アプリで、旅行会話用としての翻訳制度を備えている。
- ・音声を聞き取って翻訳し、発声するもので、日英中韓など27言語（方言を含めて30言語）に対応している。
- ・「使えば使うほど賢くなる」
⇒話した音声や対訳文例を多く集めれば集めるほど、スムーズな言葉に音声翻訳されるため、アプリを無料公開し、性能改善に向けた実証実験を行っている。
- ・タクシー事業者等が利用することで、訪日外国人観光客とのやりとりを円滑に進めることができる。

多言語音声翻訳アプリ **VoiceTra**®
＜ボイストラ＞ 無料アプリ

**話した内容を外国語に翻訳！
世界31言語に対応！**

他のサイズはありますか？

ショッピングで

次の列車は何時ですか？

白 駅で

六子ください。

寿司屋で

旅行会話に最適！

チェックインは何時ですか？

ホテルで

少し熱があります。

病院で

さあ、『VoiceTra』で世界中の人と話しましょう！

『VoiceTra』(ボイストラ)は、話しかけると外国語に翻訳してくれる音声翻訳アプリです。見やすい画面で操作も簡単、翻訳結果が正しいかどうか確認できます。

本アプリケーションは、情報通信研究機構（NICT）の研究成果である音声認識、翻訳、音声合成技術を活用しています。

4-4 観光客の二次交通の利便性向上

- 観光客や市民の移動手段として利用しやすいように、観光客の動向に注視しつつ、路線バスの現状分析を行い、運行ルート等の検討を行う。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者 タクシー事業者	観光客の移動状況の把握 バス路線の運行内容の検討 バス事業者との協議・調整			施策の実施 評価・検証	継続 又は 見直し	<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 10px; background-color: lightblue; margin-bottom: 5px;"></div> 検討 <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 10px; background-color: lightcoral; margin-bottom: 5px;"></div> 実施 <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 10px; background-color: lightgreen; margin-bottom: 5px;"></div> 評価・見直し

＜取組みの例＞

- 平日と土日において、一部、運行ルートや運行ダイヤを切替え
- 土日の運行ルートにおいて、観光地への周遊や観光施設などへの乗入れ
- 茶業等の地場産業と協働した観光タクシーの実施
- 観光レンタ・シェアサイクルとの連携 など

参考：平日と休日における運行ルートの一部変更（常陸太田市）

- 市街地を周遊するバス路線において、平日と休日で、一部、運行ルートを変更している。

道の駅ひたちおたの開設に合わせて
7月25日(月)から
路線「市街地循環線」
バス
ラッピングバスが走ります！
実証運行
の運行を開始します！！

料金は1乗車 100円です。
小学生及び障害者手帳をお持ちの方は、半額(50円)となります。
支払いは現金のみとなります。

○平日(月曜～金曜日)は「常陸太田駅」を出発し「病院」、「スーパー」、「道の駅ひたちおた」などを、約1時間間隔でまわります。
○土日祝日は「常陸太田駅」を出発し、「西山荘」、「道の駅ひたちおた」などをまわります。

平日運行経路

土日祝日運行経路

時刻表 (単位:分)

行先	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	220	230	240	250	
常陸太田駅前																											
西山荘																											
道の駅																											
常陸太田駅前																											

時刻表 (単位:分)

行先	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	220	230	240	250		
常陸太田駅前																												
西山荘																												
道の駅																												
常陸太田駅前																												

共同協賛先
常陸太田市地域公共交通活性化協議会
(常陸太田市政企画課企画係内)
電話：0294-72-3111 (内線 347)

運行事業者
茨城交通株式会社太田営業所
電話：0294-72-2191

-94-

5-1 年間広報計画に基づく広報・啓発活動の検討・実施

- ・公共交通に関心を持ってもらい、継続的な利用につなげるために必要な各種啓発活動の実施にあたり、年間広報計画の作成を行い、年間広報計画に沿った広報・啓発活動を行う。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例	
	2019	2020	2021	2022	2023～2035		
静岡市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者 フェリー事業者	年間広報計画の検討・作成	広報の実施				評価・検証	検討 実施 評価・見直し

○情報媒体

- ・市広報紙、各種情報紙等の紙媒体の活用
- ・各ホームページやSNS、テレビ等の電子媒体の活用 等

○広報活動の例

- ・公共交通利用者数の数値目標や利用実績の公表
- ・路線バスの維持、環境対策、渋滞対策、健康推進等と併せた利用の呼びかけ
- ・公共交通に関するイベント情報の発信 等

参考①： 年1回乗車運動（宮崎県小林市）

- ・市報やホームページを利用し、コミュニティバス*3の路線別目標利用者数や利用状況の公表や、「市民年1回乗車運動」と銘打って、積極的な乗車を呼びかけている。
- ・「“全市民が年1回利用する”ことにより全路線の維持が可能な試算となっている」、「市民総力戦で路線バスを守りましょう！！」といったメッセージの工夫を行っている。
- ・その他、祭りなどのイベント時にチラシを配布するなど、市民一人ひとりに向けた細かな呼びかけも行っている。



参考②：福岡モビリティウィーク*67 & カーフリーデー*68（We Love 天神協議会）

- ・福岡市天神地区のエリアマネジメント組織である「We Love 天神協議会」では、“公共交通を利用しようと考えろきっかけづくり”をテーマに平成25年9月に「福岡モビリティウィーク&カーフリーデー」を開催。
- ・開催期間中は、公共交通機関のキャラクターによる街頭活動や、交通に関する啓発を促すパネル展示、公共交通の利用を促す鉄道・バス・地下鉄共同の参加型イベント「公共交通フェスタ」を併せて実施。



5-2 公共交通に興味をもってもらい、将来に渡り公共交通利用を根付かせるための取組みの検討・実施

- ・各種体験イベントの実施や学校等との連携強化により、実際に公共交通に触れる機会を創出し、公共交通の利用を促す取組みの検討・実施を行う。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者 フェリー事業者	協議・検討・調整		施策の実施	継続 又は 見直し		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価・見直し</div>
			評価・検証			

○市民全般に向けた取組み

- ・乗り方教室、乗車体験イベント等の実施
- ・企画乗車券等を活用した体験ツアーの検討
- ・サポーター制度の検討
- ・ワークショップによる交通マップ等の作成 等
- ・市が実施している環境教育プログラムとの連携

○学生に向けた取組み

- ・職場体験の受け入れ
- ・遠足等の学校行事において公共交通を利用してもらえるような情報提供や増発等の対応に向けた仕組みづくり
- ・小学校入学時の交通 IC カードの配布、学生証と交通 IC カードの連携 等

平成28年9月22日（秋分の日）
午前9時～午後1時
バスの日イベント
富士市中央公園多目的広場

明治36年9月20日に京都市で初めて乗合バスが走ったことを記念し、毎年9月20日を「バスの日」と定め、バスに親しむイベントが各地で開催されています。

【開催内容】

- ① 無料ミステリーツアー（9時受付開始先着順：3コース各1便）
行き先がわからないバスに乗って、1～2時間程度でちょっと旅行へ
- ② バス車両の展示
路線バス・観光バス・コミュニティバスが勢揃い。運転席に座ったり、運転士の制服を着たりできるよ（記念撮影もOK）
- ③ バスの乗り方教室
バスでのお金の支払い方ってどうするの？
- ④ スタンプラリー（対象は小学生以下）
達成した人に抽選でお菓子や図書券のプレゼント
※他にも「ぬりえコーナー」や「グッズ販売」などもあまる

お問い合わせ先
富士急静岡バス 71-2495
山交タウンコーチ 055-223-0808
富士市都市計画課 55-2904

出典：富士市 HP

▲静岡県内で開催されている乗車体験イベントや乗り方教室

宮バス・宮タクを支える、サポーター（団体）募集

市では地域と一緒に市営公共交通を守り育てようとして、市営公共交通サポーター制度を実施します。

サポーター制度とは
市営公共交通サポーター制度は、市営公共交通（宮バス・宮タク）を支援・応援していただける、市内の商店、病院、自治会等の団体に、市営公共交通の安定的な運営と運行を支えるサポーターになっていただくものです。サポーターには、宮バス・宮タクで利用できるお得な市営公共交通サービス券を販売しますので、お店や病院のサービスの一貫として、このサービス券をご利用ください。（※サポーター登録が必要です。）

サービス券の利用例
●1,000円以上のお買い物に対して100円のサービス券
●宮バス・宮タクで通院している方へのサービス券
●自治会活動に対するお礼としてのサービス券
●地域のお祭等の景品としてのサービス券

★ 市営公共交通サービス券で還元 ★

市営公共交通で利用できるサービス券をお得に購入して、商店利用者や通院者へのサービス券として、または自治会などの活動対価として利用してみませんか。サービス券は有効期限内であれば、宮バス・宮タクの運賃を支払う際、金券として利用できます。

☆サポーター登録していただいた団体には☆
市営公共交通サービス券「100円券12枚綴り 1,200円分」を1,000円で販売いたします。

※【ご注意】※
○サービス券の有効期限と払い戻しについて
サービス券の有効期限は販売日から6ヶ月後の末日までです。払い戻しは一切できません。
○サービス券の配布方法について
（商店、病院等の経営をしている事業者）
原則として、1,000円の支払いに対して1枚（100円分）のサービス券を配布できるものとします。なお、1件当たりの配布枚数上限は各事業者で決めていただくことができます。
（自治会等の営利を目的としない団体）
自治会等が行う活動（清掃運動等）の対価として、サービス券を配布できるものとします。なお、1件当たりの配布枚数は自治会等の判断によるものとします。

～市営公共交通サポーターへのサービス～
市が発行する時刻表やホームページでサポーターのお名前やサービス内容を紹介させていただきます。

登録を希望される団体または興味を持たれた団体は、市役所市民生活課交通対策室（22-1152）にお問い合わせください。

富士宮市役所 市民生活課 交通対策室
TEL: 22-1152 FAX: 22-1284
Eメール: kurashi@city.fujinomiya.shizuoka.jp

出典：富士宮市 HP

▲サポーター制度

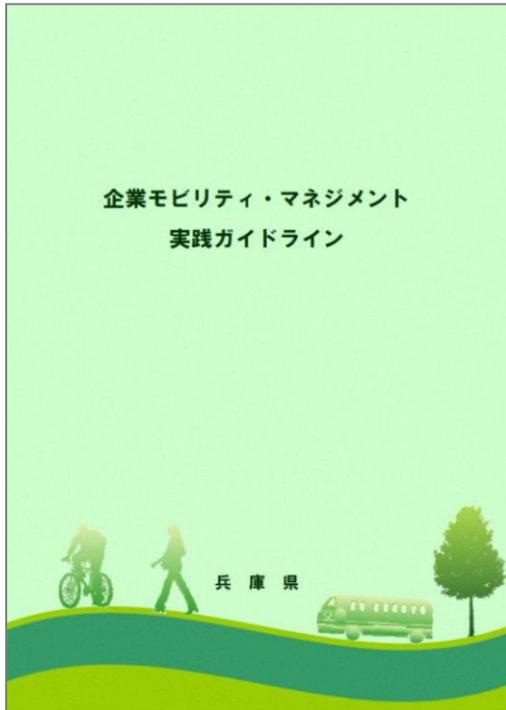
5-3 企業の公共交通利用を促す取り組みの検討

・企業には、多くの従業員が働いていることから、企業のエコ通勤等の周知・啓発のほか、公共交通の利用促進への取り組みに対する表彰制度など、企業の付加価値を高める取り組みや地域公共交通の利用を促す取り組みの検討を行う。

実施主体	スケジュール（年度）				
	2019	2020	2021	2022	2023～2035
静岡市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者	利用促進策の実施内容の検討 企業関係者との協議・調整				継続 又は 見直し
		実施できる利用促進策か ら順次実施		評価・検証	

凡例

- 検討
- 実施
- 評価・見直し



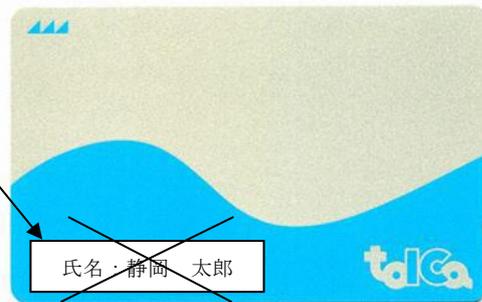
出典:兵庫県企業 MM ガイドライン

地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰について			
概要			
本表彰制度は、地域公共交通に関する取組が他地域の模範となるような顕著な功績がある団体を表彰すること。受賞団体は、以下の基準を満たすものの中から、有識者で構成する委員会での選考等を経て決定しています。			
(1)住民、NPO、企業等の地域の多様な主体が、地域公共交通に関する取組に参加していること。			
(2)地域の実情に合った創意工夫が凝らされていること。			
(3)事業の今後の自立性・継続性が見込まれていること。			
表彰実績			
表彰年	受賞団体	受賞概要	
平成28年	<ul style="list-style-type: none"> ○陣川あさひ町会、面館バス(株)、北海道函館市 ○私南鉄道大塚線存続戦略協議会 ○「くると生精」運行協議会 ○加西市公共交通活性化協議会 ○玉野市地域公共交通会議 	受賞者 名 簿	受賞者の 取組実績
平成27年	<ul style="list-style-type: none"> ○帯広市地域公共交通活性化協議会 ○千葉県市原市 ○富山市都市交通協議会 ○岐阜市総合交通協議会 ○明石市地域公共交通会議 	受賞者 名 簿	受賞者の 取組実績
平成26年	<ul style="list-style-type: none"> ○松本市地域公共交通協議会 ○高山市公共交通活性化協議会 ○中国旅客船協会連合会 ○高松市総合都市交通計画推進協議会 	受賞者 名 簿	受賞者の 取組実績

出典:国土交通省 HP

▲他都市の取り組み(企業 MM ガイドライン/国土交通省の表彰実績)

無記名式は、誰でも利用できるというメリットがあり、企業などで共用 IC カードとして使うこともできる。従業員に共用 IC カードを渡して、エコ通勤や出張の際に、公共交通の利用を促すことが考えられる。



▲無記名式定期券

5-4 免許返納者への支援の充実化

- ・高齢者事故の防止及び公共交通の利用促進を図るため、免許返納者への支援の充実に関する取り組みを検討する。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者 鉄道事業者 タクシー事業者 フェリー事業者	準備・調整	既に実施している制度も含めて施策の充実化			継続 又は 見直し	<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">検討</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">実施</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px;">評価・見直し</div>

- 参考：・静岡市内の交通事業者が実施している例として、高齢者向けフリーパスの購入年齢の引き下げやタクシー料金の運賃割引を行っている。
- ・また、他都市では免許返納者の生活をサポートする体制を整えることにより、自動車を運転しない生活への安心感を高め、運転免許の自主返納・公共交通への転換を促している事例など、都市によって様々な取り組みが見受けられます。

利用期間	IC専用大御所バス、通常のバス（各一人様）	1日利用可
1ヶ月	4,800円	160円
2ヶ月	9,200円	約154円
3ヶ月	13,800円	約154円
6ヶ月	24,000円	約134円

出典:しずてつジャストライン HP

運転免許を返納された65歳以上の方はタクシー運賃が1割引

高齢者「運転免許返納割引」実施

割引適用の範囲

このステップが目印です!

10% タクシーは、最も身近な公共交通機関です。

出典:静岡県タクシー協会 HP

参考①：運転免許自主返納者のバス運賃割引制度（熊本県）

- ・運転免許を自主返納した熊本県内在住の65歳以上の方を対象に、電車・バスの運賃割引を受けられる制度。
- ・『免許返納者割引乗車証』の発行が必要。
- ・割引額は普通旅客運賃の半額。有効期間は取得日から2年間。

バス・電車共通 全社局共通

免許返納者割引乗車証

有効期限 H24年4月1日から

見本 H26年3月31日まで

ひこまる 様

No. 2021103131

参考②：高齢者運転免許証自主返納支援事業（大分県別府市）

- ・運転免許を自主返納した70歳以上の方を対象に、公共交通で利用できるICカードにポイントを付けて交付する特典を設けている。
- ・大分県内のサポート加盟店で運転経歴証明書を提示することにより、旅館の宿泊料の割引や買い物商品の無料配送、宅配手数料の半額免除など、様々なサービスを受けられる取り組みを行っている。

70歳以上の方が対象

運転免許証の自主返納支援事業

～平成25年度も実施します～

高齢者による交通事故の減少を図るため、自主的な運転免許証の返納を支援します。

対象	有効期限内の運転免許証を自主的に返納した別府市の住民基本台帳に登録されている70歳以上の入。
支援内容	① nimoca (10,000円相当分)の交付 ② 写真付き住民基本台帳カード交付手数料 (500円)の免除 ※支援はそれぞれ1回限り。

5-5 駐車場の附置義務等の緩和による公共交通利用促進の検討

- ・商業施設等の新設・改築時において、公共交通利用を促す施策を講じる施設設置者に対して駐車場の附置義務台数の緩和措置を設けるなど、駐車場の附置義務に関する条例の改正等や、関連法令等による駐車場設置台数の緩和措置について検討する。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 鉄道事業者 バス事業者	条例の改正内容及び附置義務緩和対象の施策の検討・協議			施設設置者等への展開	評価・検証	検討 実施 評価・見直し

＜参考：駐車場・駐輪場の附置義務とは＞

- ・商業施設等の人が集まる施設を新設・改築する際に懸念される自動車・自転車利用者の増大に対し、施設設置者に駐車場・駐輪場の必要量の設置を義務付け、増大する交通需要の受け皿を作ることにより、周辺道路の交通円滑化を図ることを目的としている。自動車（自転車）から大量輸送が可能な公共交通の利用転換を促すことにより、同様の効果が得られると考えられる。

＜施設設置者が行う公共交通利用促進策の取組み例＞

- ・公共交通利用者への割引サービスや特典の付与、商品配送サービス等の実施・広報
- ・従業員の自動車による通勤の規制。
- ・施設内における公共交通に関する情報提供の充実（マップの表示、冊子配布等）

参考：公共交通利用者への特典の付与例、公共交通利用者への運賃補助例

出典：ららぽーと立川立飛 HP

出典：小田原市 HP

5-6 環境にやさしい車両の導入検討

- ・バスやタクシーの車両更新にあたり、現在開発・普及が進められている電気自動車や燃料電池自動車等の環境負荷の少ない車両の導入検討を行い、環境啓発を行うとともに公共交通の利用促進を図る。
- ・ただし、技術開発や充填施設の普及状況等を注視する。

実施主体	スケジュール（年度）					凡例
	2019	2020	2021	2022	2023～2035	
静岡市 バス事業者	タクシー車両更新時に車両を順次、導入（支援）検討					検討
タクシー事業者						バス技術開発や普及状況を注視しながら導入（支援）検討



出典：豊田市 HP

▲燃料電池バス（FCバス）



出典：第一交通産業グループ HP

▲燃料電池自動車・タクシー

用語の解説（第7章）

***55: 小さな交通**

人口が少なく、公共交通の需要が小さい地域において、小型車両で狭い道路を運行するなど、地域住民の移動を支援する交通。代表的なものとして、乗合タクシーがあげられる。

***56: C & R**

自転車と電車を乗り継ぎ利用する方法で、駅付近に駐輪場を設置し、鉄道の利用をしやすくする方法。

***57: フリー乗降区間**

バス停等の特定の乗場を設けず、路線上のどの場所でも乗降できる区間。路線バスや乗合タクシーの路線の全部または一部の区間を設定する。

***58: 企画乗車券**

公共交通と商業施設等が連携し、交通費や飲食費、イベント情報等と乗車券を一体化して楽しみを創出する。

***59: モビリティマネジメント**

地域や都市を、「過度に自動車に頼る状態」から、「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に（＝かしこく）利用する状態」へと少しずつ変えていく一連の取り組み。住民一人一人や、一つ一つの職場組織等に働きかけ、自発的な行動の転換を促すコミュニケーションを中心とした交通政策。

***60: 駐車場の附置義務**

商業地域や近隣商業区域など都市計画法で定められた用途地域において、人が集まる施設を新設・改築する際に増大する自動車・自転車交通量に対し、施設設置者に駐車場・駐輪場の設置を条例で定めている。

***61: 自動運転技術**

人間が運転操作を行わなくとも自律して走行する車。自動車に導入されている自動ブレーキ、車間距離の維持、車線の維持、高速道路におけるハンドルの自動操作、完全自動運転など搭載される技術によって0から5までのレベルに分けられている。

***62: 貨客混載輸送：客貨混載輸送**

貨物と旅客の運送を一緒に行う形態のことで、バス車内に、人と荷物を一緒に乗せて、目的地まで輸送する。

***63: 低床バス**

床面を低く作り、入口の段差を小さくして乗降しやすくしたバス。床面を歩道の高さまで低くし、段差なしで乗降できるようにしたものを用ステップバス。出入口の段差を1段に抑えたものをワンステップバスという。

***64: UDタクシー（ユニバーサルデザイン）**

足腰の弱い高齢者、車いす使用者、ベビーカー利用の親子連れ、妊娠中の方など、誰もが利用しやすいタクシー車両のこと。誰でも使える一般のタクシー。

***65: ICTアプリ**

ICTは「Information and communication technology（情報通信技術）」の略称で、パソコンなどの情報機器や、インターネット、通信インフラなどを組み合わせて活用していくための技術の総称。アプリはパソコンやスマホ向けに提供されているソフトウェアをいう。

***66: バスロケーションシステム**

GPSなどを利用してバスの位置情報を収集することにより、バスの定時運行の調整等に役立てるシステム。利用者向けサービスとして、バスの接近や到着予測時刻の情報を、バス停留所や携帯電話、インターネットにおいて情報提供することができる。

***67: モビリティウィーク**

フランス発祥、都市交通を切り口とした都市環境の改善や賑わいのあるまちづくりの創出を目的とした取り組み。毎年9月16日から22日を「モビリティウィーク」と定め、に世界各地で開催されている社会的イベント。都市における持続可能な移動手段の促進を目指し、連日、自転車や公共交通機関の利用、地域環境の改善などをテーマにした催しが行われる。

***68: カーフリーデー**

都市における自動車の利用と、それを通じた都市生活のあり方を見直すことを呼びかけるキャンペーン。欧州では、9月22日を定め、「街中では、マイカーなしで（In town, without my car!）」をキャッチフレーズに、マイカーの入れない地区を設けたり、公共交通の利用促進等により、車に頼らない生活を市民に体験してもらう様々な催しを実施するイベント。日本の都市においても、実施されている。